

看護学科

1年

科目名：臨床看護概論				担当教員氏名：河相 てる美		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考	
1	1年次 後期	専門科目	講義	必修		
実務経験を用いてどのような授業を行っているか：			看護師の実務経験を活かして、看護の場や対象の理解と現状について教授する。			
授業科目の学習教育目標の概要：				キーワード		
看護の対象を健康のレベルの側面から急性期・慢性期・回復期・終末期とし、その各々の看護援助の特徴を学ぶ、更に主な医学的治療(食事療法・薬物療法・輸液療法)、診断のための検査(検体検査・内視鏡検査・放射線による検査など)を理解し、各々の治療や検査における看護を学ぶ。				ライフサイクル、健康障害、看護実践		
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		自己形成を進める行動目標 (短マトリックスで示される番号)		2. 5. 6. 7		
A 知識・理解力	看護で活用される理論・モデルが理解する					
C 論理的思考力	対象の特徴を情報の収集・分析・アセスメントを通して論理的に考えることができる					
E 自己管理力	健康上のニーズを理解し、基本的な看護学の知識、技術を統合することができる					
G 倫理観	事例を通して、人間としての倫理を考えることができる					
成績評価の基準と方法：以下の方法により評価し、学期および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト：80%	レポート：10%	発表：%	実技試験：%	その他：10%		
特記事項：						
アクティブラーニング要素： 課題解決型学習 <u>ディスカッション、ディベート</u> グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期：授業終了後に実施する。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法：授業の中で適宜解説をする。						
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)		
				学習内容		学習に必要な時間(分)
①学外講義(糖尿病について)				【予習】テキスト①、シラバスの確認 【復習】配布資料を復習	【予習】60分 【復習】60分	
②臨床看護学概論の学習の進め方 学内講義の振り返り				【予習】テキスト②の確認 【復習】配布資料を復習	【予習】60分 【復習】60分	
③呼吸に関する症状を示す対象者への看護				【予習】テキスト③④の確認 【復習】配布資料を復習	【予習】60分 【復習】60分	
④循環に関する症状を示す対象者への看護				【予習】テキスト⑤の確認 【復習】配布資料を復習	【予習】60分 【復習】60分	
⑤栄養代謝・排泄に関する症状を示す対象者への看護				【予習】検体検査について基礎看護学のテキストの復習 【復習】配布資料を復習	【予習】60分 【復習】60分	
⑥認知や知覚に関する症状を示す対象者への看護				【予習】生体検査について基礎看護学のテキストの復習 【復習】配布資料を復習	【予習】60分 【復習】60分	
⑦検体検査(特別講義)				【予習】テキスト⑧糖尿病について確認する 【復習】配布資料を復習	【予習】60分 【復習】60分	
⑧生体検査(特別講義)				【予習】今までの配布資料の確認 【復習】配布資料を復習	【復習】120分	
使用テキスト： 疾病と看護①呼吸器ISBN978-4-8404-6897-8 疾病と看護②循環器ISBN978-4-8404-6898-5 疾病と看護③消化器ISBN978-4-8404-6899-2(MCメディカ出版) 疾病と治療⑤脳・神経ISBN978-4-8404-6901-2 疾病と看護⑧腎/泌尿器/内分泌・代謝ISBN978-4-8404-6904-3				その他参考文献など：		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ)：テキストを活用し、予習復習を必ず行いましょう						